

〔史料紹介〕

# 邦訳 日葡辞書②

— わが国中世の児童文化史研究によせて —

M・M・M

## B 字で始まる語

バイ(貝)

海の貝類の一種。また、子どもたちが独楽(こま)として使う、この貝または巻貝の殻。

(例) バイヲ ウツ、マウス(貝を打つ、または回す)この種の独楽を回して遊ぶ。

バッシ(末子)

スエノ コ(末の子)すなわち、オトゴ(乙子)最後の

子。

ベウシ(苗子)

ナエコ(苗子)二歳から三歳までの幼児。

ベップク(別腹)

ベチノ ハラ(別の腹)他の腹、すなわち、違う別の母。

(例) ベップクノ コ(別腹の子)父親は同じで母親が違

っている子。

ベッシ(別子)

ベチノ コ(別の子)他の子、すなわち庶子。

ビジャク(微弱)

スコシ ヨワシ (微し弱し) 弱さ、または、年の行かぬ者の力弱さ。

ボボ (ぼぼ)

女の陰部。婦女子の使う言葉。

ボフク (母腹)

母の胎内。

ボギ (母儀)

母に同じ。

ボタイ (母胎)

母の胎内。

ブイク (撫育)

ナデ ヤシナウ (撫で育ぶ) 甘やかしや、いつくしみ。

(例) ブイクスル (撫育する) 甘やかす、いつくしむ。

ブモ (父母)

父と母と。

ブキリヨク (無気力)

キリヨク ナシ (気力無し) 生れつき気弱なこと。

ブリブリ (ぶりぶり)

端に縄とか紐とかを結びつけた、真つ直ぐな羊飼いの杖のようなもの。それを投石器のように空中でぐるぐる振り回

して、打球遊びのように、ある毬を打つ遊び。

(例) ブリブリデ ウツ (ぶりぶりで打つ) 毬打ちの競技をする、すなわち、上述のやり方で打球遊びをする。

ブタイセツ (無大切)

愛情のないこと。

(例) ブタイセツナ モノナド (無大切な者、など) 愛情の無い者など。

ブシ、スル (撫し、する)

ナズル (撫づる) に同じ。かわいがる、あるいは、甘やかす。

(例) ソノコオ ブシテ ワルシ (その子を撫して悪し) 文書語。その子どもをかわいがっていはよろしくない。

## C 字で始まる語

カカ (かか)

母に同じ。これは子供の言葉である。また、尊敬すべき婦人、あるいは年長で一家の主婦のような婦人の意に取られる。

カカリ、ル、ツタ（掛、懸、係かり、る、った）

扶養される、または、ほかの人と一緒に生活する。

（例） オヤニ カカル（親にかかる） 子どもが、まだ親の

扶養を受けて一緒にいる、などの意。

カクレゴ（隠れご）

互いに隠れて探しあいをする、子供の遊びの一種。

カドウ（歌童）

ウタフ ワランベ（歌ふ童）歌を歌う子ども。

カイシャク（介錯）

切腹した人の首を斬ってやって、その人が死ぬのに力を貸すこと。また、ある人、たとえば、養育係の人などが、貴

人の子供の世話をしたり、教導したりなどして力添えすること。

カミ（髪）

頭髪。

（例） カミヲ ナヅル（髪を撫づる）頭に手を置いて撫で

かわいがる。

カミ（上・頭）

頭。

（例） カミヲ タルル（髪を垂るる）一歳から三歳までの

乳児の頭を剃る。

（訳註） ※本来、カミ（髪）の条下にあるべきもの。

カミタレ（髪垂れ）

（例） カミタレノ イワイヲ スル（髪垂れの祝をする）

乳児の頭髪を初めて剃った時に祝いをすること。

カミオキ（髪置き）

（例） カミヲ キヲ スル（髪置をする）三歳以上の子供が

その時までは剃り落としていた頭髪を、そのまま伸ばす

こと。伸ばし始めをする日には、親が或る祝いをすること。

カンゲ（瘡気）

脾臓の病気のような、子どもの病気。

（訳註） 1) 日仏辞書は dysenterie（赤痢）と訳している。

カラコ（唐子）

シナの子供。

カラコノエ（唐子の絵）

頭のまん中で髪を結ったシナの子供を描いてある絵。

カラヨナナ（空女）

子を孕まない女（うますめ）。